

蒼葉

裾野市立深良中学校だより

平成 25 年 12 月 20 日発行

第 30 号

発行人 校長 鈴木史良

廊下に「読書コーナー」出現

—— PTA図書ボランティアの意欲的な活動が形になった ——

今年度発足した図書ボランティアの活動のひとつが、今月、目に見える形で出現いたしました。

文科省の学習指導要領には、「生きる力」をはぐくむための言語活動として、読書指導の充実が謳われています。

本校でも国語科の指導の中で、あるいは図書委員会活動の中で読書を奨励していますが、昨年度から、「朝読書」の時間は新聞記事を読み、意見を発表する「Global Eye」に変更したため、読書機会の減少が懸念されました。

そこで、読み聞かせボランティアに加えて図書ボランティアの登場となりました。読み聞かせボランティアの方々には、これまで通り読み聞かせ活動をしていただいています。図書

ボランティアの皆様には、生徒たちが借りたり返したりしやすい図書室、本の整理や興味をわく展示や環境づくり等、司書教員の配置されない本校において、生徒たちの自主的な読書活動に寄与しようと学校内で意欲的に活動していただいています。

メンバーは大塚さん、御宿さん、渡辺さん、土屋さん、大庭さん、岩田さん、倉田さん、野際さん、森川さんで、他校の図書室を見学したり、生徒たちにアンケートをとったりしながら会合を重ね、活動内容を検討してきました。そしてついに形として現れたのが、廊下に設置された「ミニ図書コーナー」と「有名作家名作選展示」です。

「ミニ図書コーナー」の本は、学校所有の蔵書ではなく、生徒たちが簡単に手にとってすぐ借りることができるようPTAの皆様や北尾先生からの心のこもった寄贈本です。生徒たちが気安く手にとることのできる本として図書室で借りるよりも手軽ですが、その分寄贈してくださった方々の思いを汲み、マナーを守って読んでほしいと思います。

「有名作家名作選展示」は中学生、高校生にぜひ読んでほしい日本の近代文学作品の冒頭の数行が、作家の顔写真とともに掲示されています。校内の廊下、階段の至る所に掲示された頻出英語会話フレーズとともに、日本の有名作家の顔、作品の冒頭にも注目してほしいと思います。



2階廊下の「ミニ読書コーナー」



階段踊り場に掲示された英会話と有名作家

冬休みは読書に親しもう

<文学クイズ> ⇒ 答えは最下欄をご覧ください。

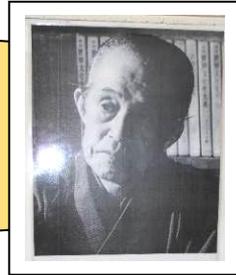
問1 下の写真A~Cの小説家の名前は何でしょう？



A



B



C

問2 次の文章A~Cは、有名な小説の冒頭部分です。その小説の題名・作者名は何でしょう？（問1に出てきた小説家の作品が1つあります。）

道がつづら折りになって、いよいよ天城峠に近づいたと思うころ、雨脚が杉の密林を白く染めながら、すさまじい早さで麓から私を追ってきた。私は二十歳、高等学校の制帽をかぶり、紺飛白の着物に袴をはき、学生カバンを肩にかけていた。

A

親譲りの無鉄砲で子供の時から損ばかりしている。小学校にいる時分学校の二階から飛び降りて一週間ほど腰を抜かしたことがある。なぜそんな無闇をしたと聞く人があるかもしれない。別段、深い理由でもない。

B

高瀬舟は京都の高瀬川を下する小舟である。徳川時代に京都の罪人が遠島を申し渡されると、本人の親類が牢屋敷に呼びだされて、そこで暇乞いをすることを許された。

C

冬休み推薦図書～1冊は読みたい骨太の日本近代文学20選～

- ① 森鷗外「高瀬舟」 ② 夏目漱石「坊っちゃん」 ③ 志賀直哉「小僧の神様」
 - ④ 芥川龍之介「羅生門」 ⑤ 島崎藤村「夜明け前」 ⑥ 武者小路実篤「友情」
 - ⑦ 山本有三「路傍の石」 ⑧ 宮沢賢治「グスコーブドリの伝記」 ⑨ 三島由紀夫「金閣寺」
 - ⑩ 樋口一葉「たけくらべ」 ⑪ 有島武郎「生まれ出づる悩み」 ⑫ 太宰治「斜陽」
 - ⑬ 川端康成「伊豆の踊子」 ⑭ 中島敦「山月記」 ⑮ 井上靖「しろばんば」
 - ⑯ 林芙美子「放浪記」 ⑰ 遠藤周作「沈黙」 ⑱ 梶井基次郎「檸檬」
 - ⑲ 小林多喜二「蟹工船」 ⑳ 灰谷健次郎「兎の目」
- （校長選・順不同）

では皆様、よいクリスマス&お正月を！

問1 A 夏目漱石 B 芥川龍之介 C 井上靖

問2 A 伊豆の踊子（川端康成） B 坊っちゃん（夏目漱石） C 高瀬舟（森鷗外）

